

令和5年度 事業報告書

(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

令和5年度 事業報告

第1 事業概況

令和5年度は、新型コロナが5類になったことから日本経済も従来の活気を取り戻し、運送業界にあっても需要が増してきた1年であった。しかしながら、国際情勢が不安を継続する中においては、燃料や各種資材の高騰は高止まりし、優遇されていた金融政策も終わりを告げたことからの企業倒産も散見され、アフターコロナには程遠い様相を呈していた。

貨物自動車運送事業においては、政策パッケージなど政府が一丸となり省庁横断にて施策を講じる中、その具体策であるトラックGメンや荷主勧告などが着実に功を奏し、多くの施策で業界を後押しいただいたことは過去に例を見ないことであった。

このようなことを受け岐阜県トラック協会では、改めて交通事故防止と法令遵守に努めるとともに、特に労働時間短縮等への対応では好事例を用いた研修会の開催など、より実践的な要素を取り入れたものとしたほか、高齢化するドライバーの健康管理・維持のための手厚い助成や災害等遭遇時の対処品など、現有ドライバーに負荷をかけない施策にて会員事業者をサポートするよう努めた。

不幸にして発生した能登半島地震に際しては、日頃からの緊急物資輸送訓練で培われたノウハウを生かした支援活動も行ったことなどが、岐阜県の令和6年度物流対策費予算の増額を見るなど、国民生活のライフラインを堅守するトラック業界を強力にアピールすることができたと考える。

さらに年度末には、標準的な運賃や標準約款も改正が成され、多重下請け構造解消のための総合物流効率化法、深刻な労働者不足に対する外国人採用も閣議決定されるなど、令和6年度に向けた対応が期待できる1年となった。

岐阜県トラック協会では、これらを追い風ととらえ、現状の適正な把握と情報提供に努めつつ、会員事業者の負担軽減に務める下記施策を積極的に講じた。

1. 交通安全対策事業としては、事業用自動車総合安全プラン2025を推進するとともに飲酒や過労、健康起因事故の防止を掲げた各季の委員会及び交通安全運動を積極的に推進した。優秀運転者に対する優良ドライバー認定、交通安全標語募集、トラックドライバーコンテスト等を行い、陸災防等との連携の下、事故防止に努めた。
2. 経営改善対策事業としては、生産性向上を図るための施策に加え、青年部会主催による人材育成支援の他、近代化融資制度及び運転資金の利子補給制度の活用促進を行い、会員事業者の経営安定の一助とした。

3. 広報対策事業としては、従来の路線バス車両の車体を利用した緑ナンバートラック利用の広報に加えて、テレビCMにより国民生活のライフラインであることを広報した。またトラック業界に対するイメージと資質の向上に資すると共に、社会貢献の一翼を担う運送業界を広く報じる「10月9日トラックの日」の事業は、青年部会を中心に企画・実施し、広く業界をアピールすると共に交通安全の啓発を行った。
4. 環境対策事業としては、NO_x・PM等の排出ガスを削減するために環境対応車の導入促進、CO₂削減に効果のあるエコドライブ機器の普及促進を図った。
5. 労働対策事業としては、2024年問題への具体的な対応を周知・広報するとともに、トラック運送事業の長時間労働の抑制に向けた環境整備を進めるため、国土交通省、厚生労働省と連携の下、トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会や問題解決に向けたセミナーを開催した。
6. 貨物自動車運送適正化対策事業としては、端緒に基づいた濃淡のある巡回指導等を実施すると共に、初任運転者研修、巡回後のフォローアップ指導、などコンプライアンスの再徹底を図るよう尽力した。併せて、法令遵守支援のためのトラドックを改良し更なる活用促進を図った。
7. 緊急物資輸送体制整備事業としては、災害対策施設の整備・維持管理と協会事務局及び会員事業者の体制強化に努めた。
8. 税制・金融対策事業としては、令和6年度税制改正に関する要望について、県選出国會議員に対し、次の陳情を行った。

● 税制改正関連要望項目

1. 自動車関係諸税の簡素化・軽減等
 - (1) 自動車関係諸税の簡素化・軽減
 - (2) 自動車税における営自格差の拡充
 - (3) 自動車重量税の道路特定財源化
2. 特例措置の延長
 - (1) 物流総合効率化法に基づく特例措置の延長
 - (2) 少額資産即時償却の延長
 - (3) 地方拠点強化税制の延長
 - (4) 中小企業向け賃上げ促進税制の延長

3. トラック協会が運営する地域防災・災害対策関連施設等の固定資産税軽減措置の適用

以上が令和5年度の事業概要であるが、具体的な実施状況は次のとおりである。

第2 対策と事業実施状況

1. 交通事故・交通公害・労働災害防止対策事業の実施状況

岐阜県が策定した第11次岐阜県交通安全基本計画に基づき、各季の交通安全運動に併せて委員会を開催し、事故の撲滅を目指した事業を推進した。

また、交通労災事故防止については、陸災防岐阜県支部と連携を密にし、労働災害防止に努めた。

1. 交通事故防止対策委員会の開催 於：県ト協

- | | |
|------------------------|------------|
| (1) 第256回（春の全国交通安全運動） | 令和5年4月24日 |
| (2) 第257回（夏の交通安全運動） | 令和5年6月27日 |
| (3) 第258回（秋の全国交通安全運動） | 令和5年9月5日 |
| (4) 第259回（年末年始の交通安全運動） | 令和5年11月27日 |
| (5) 第260回（春の全国交通安全運動） | 令和6年3月18日 |

(参考) 各季交通事故防止運動及び正しい運転・明るい輸送運動の期間

- | | | | |
|-------------------|------------|---|------------|
| (1) 春 | 令和5年5月11日 | ～ | 令和5年5月20日 |
| (2) 梅雨期 | 令和5年6月11日 | ～ | 令和5年6月20日 |
| (3) 夏 | 令和5年7月11日 | ～ | 令和5年7月20日 |
| (4) 秋 | 令和5年9月21日 | ～ | 令和5年9月30日 |
| (5) 行楽期 | 令和5年10月25日 | ～ | 令和5年11月10日 |
| (6) 年末年始 | 令和5年12月10日 | ～ | 令和6年1月10日 |
| (7) 正しい運転・明るい輸送運動 | 令和5年11月16日 | ～ | 令和6年1月10日 |

2. 交通事故防止セミナーの開催

- (1) 全日本トラック協会による「プラン2025目標達成セミナー」を開催した。
令和5年6月8日 於：不二羽島文化センター
- (2) 脳・心臓疾患に備える「健康起因事故防止セミナー」を開催した。
令和5年11月2日 於：岐阜県自動車会館6階 大会議室
岐阜市民病院 循環器内科部長 小塩 信介氏

3. 交通安全祈願祭への出席

岐阜県交通安全協会及び岐阜県自動車会議所が主催する岐阜県自動車交通事故防止大会に、代表の5名が出席した。

令和5年9月21日 於：岐阜県自動車会館6階 大会議室

4. 交通事故防止広報

ポスターの作成・配布及び交通安全標語コンクールの実施

①交通事故防止運動の周知のためポスターを作成し配布した。

②交通安全標語には257点の応募があり、優秀作を啓発ポスター等に掲載することで各社の交通事故防止運動に資した。

5. 優良ドライバー認定の実施

岐阜県警察本部との連名により会員事業者から推薦のあった運転者を優良ドライバーとして認定した。

認定運転者 148 事業者 1,372 名（新規：165 名 更新：1,207 名）

6. 岐阜県トラックドライバーコンテストの開催

令和5年9月3日 於：三田洞自動車学校

事業用自動車のドライバーとしての運転技能及び点検技術の向上を通じてトラックドライバーに誇りと社会的責務を自覚させ、もって交通事故防止の意識高揚を図ることを目的に、18名の参加を得て開催し、各部門の優勝者を全国大会に推薦した。

各部門の優勝者 11 トン部門 西濃運輸(株)大垣支店 藤原 雅弘

4 トン部門 濃飛倉庫運輸(株)岐阜支店 加藤 光

優秀賞 トレーラ部門 日本通運(株)岐阜支店 若山 和也

担当者会議の開催 令和5年8月2日、令和6年1月19日

全国大会（茨城県） 令和5年10月21日～23日

7. 適性診断及び運転経歴証明書の有効活用の促進

(1) 各支部に設置したナスバネット（インターネットによる適性診断）により会員の利便向上に資した。

(2) 運転経歴証明書の取得による新規採用ドライバーの事故歴確認及び結果に基づく教育指導を実施した。

適性診断受診者数 一般 1,835 名、初任 1,917 名、適齢 437 名

運転経歴証明書 取得数 13,246 件

8. 従業員教育を補完する教育DVD等の貸し出し
あおり運転の厳罰化等のほか、法改正となった内容を盛り込んだ教育用DVDを購入し、貸し出すことで各社の事故防止啓発に努めた。

延 37 事業者 139 本

9. 会員及び利用者向け講習会の実施

希望する会員事業所の従業員等に対する教育指導の一端を担う講習を実施した。

【会員向け】 会員事業者 3回（3事業者）

支部（飛騨） 1回

【利用者向け】 リサイクル協議会 1回

2. 経営改善・広報対策事業の実施状況

トラック運送事業の生産性の向上を促進するため委員会やセミナー等で周知を図り、会員事業者の事業報告書をもとに分析した全ト協作成の経営分析報告書にて業界の経営動向の把握を行うとともに、各種調査を実施し会員事業者への助言の一助とした。

引越事業者に対する講習会のほか、将来の幹部育成を目指した青年部会の活動に対し支援を行った。

1. 標準的な運賃等の周知・活用

2024年問題を控え、各社が荷主企業との交渉を行うにあたり指標となる標準的な運賃が改正された。

2. 中小企業対策委員会の開催

経営基盤強化に係る助成事業及び人材確保・育成関連事業等に資するために協議した。

第12回 令和5年12月13日 於：県ト協

3. 各種調査の実施及び協力並びに活用

- (1) 経営分析報告書基礎データの作成

（全ト協経営分析報告書作成への協力：55者）

- (2) 輸送量調査（全ト協調査への協力：8者）

- (3) 軽油価格調査（全ト協調査への協力：10者）

4. 引越管理者講習制度への対応

- (1) 研修会の開催

引越事業者優良認定制度に対応するための講習を開催した。

基本講習 令和 5 年 6 月 1 日 受講者数 19 名

管理者講習 令和 5 年 6 月 2 日 受講者数 37 名

(2) 全日本トラック協会による優良事業者の認定

26 年度からの合計 13 事業者 37 事業所

5. 朝日大学グローバルロジスティクス研究会への参加・協力

適正化事業にかかる課題の検証をはじめ、トラドック等の今後について学識経験者や行政などと共有し、荷待ちの実態などの調査も行うことで物流サービスの現状と課題を顕在化する討議を行った。

研究会への出席 11 回

荷待ち時間の削減に対する荷主企業の意向調査

帳票管理のデジタル化とトラドックの今後についての意向調査

6. 青年部会の活動状況

今年度も積極的な活動を実施し事業活動に対する支援を行った。

(1) 研修会の開催

① 令和 5 年 7 月 29 日 (土) 於：県ト協研修室

講演：ネゴシエーション研修～交渉における基本を体系的に理解する～

講師：株式会社シナプス 代表取締役 家弓 正彦 氏

② 令和 5 年 12 月 16 日 (土) 於：グランヴェール岐山

講演：従業員が辞めない～人と人のコミュニケーションの取り方～

講師：虹色コラボ (組織コンサルタント) 星屋のりみ 氏

③ 異業種視察研修会及び交流会

令和 6 年 3 月 8 日 (金)～9 日 (土) 於：株式会社トランテックス

内容：工場見学、講話の聴講、石川県の青年部会との交流会

(2) 研修会への参加

全日本トラック協会青年部会「全国大会」

令和 6 年 2 月 16 日 (金) 於：京王プラザホテル

○ 青年経営者等による先進的な事業取組に対する顕彰授与式

受賞者事業発表 金賞：広島県トラック協会青年部協議会

銀賞：滋賀県トラック青年協議会

○ 令和 5 年度青年部会活動報告

報告者：青年部副部長 高橋 伸光 氏

○ 研 修：命の授業

講 師：ゴルゴ松本 氏

(3) 役員会 …… 12回開催（原則月1回）

(4) トラックの日の企画・運営

令和5年11月18日（土）、19日（日） 於：OKBぎふ清流アリーナ
プロバスケットボールチーム「岐阜スーパース」 と提携し、トラック協会の冠試合に会員事業者の従業員等を無料で招待し、一般の来場者を含めトラック乗車体験や飲酒疑似体験などのイベントを青年部会を中心に企画・実施することにより、広く業界をアピールすると共に交通安全の啓発を行った。

(5) 業界PRキャラバン

令和5年12月3日（日） 於：クリスタルパーク恵那スケート場
アヴェニールマルシェたけなみ2023に協賛し、業界PR動画の放映や記念品の配布を行いトラック業界の魅力や現状の課題、交通安全や環境問題などへの取り組みについて来場者に広報を行った。

7. 女性部会の是非の検討

時代の変遷を考慮した女性部会の設立の是非について検討する委員会を、有志7名にて立ち上げ検討を行った（継続検討中）。

3. 環境対策事業の実施状況

1. 環境対応車の導入促進を図った。
2. NOx・PM等の排出ガスを削減するために環境対応車への買換えを促進した。
その結果、ポスト新長期等規制適合車融資利子補給（個別企業体、共同体0.4%）制度の活用促進に努めた結果、融資実績13社251,318千円の利用があった。
3. 燃料消費量の削減効果が高いエコドライブ機器の導入促進を図った。
4. トラックドライバーが休憩、荷待ち等におけるエンジン停止時に使用可能な車載用冷暖房機器を助成することによってアイドリングストップの励行に努めた。
5. 環境保全活動を推進するためにグリーン経営認証取得（助成）の促進を図った。

4. 労働対策事業の実施状況

トラック輸送における長時間労働の抑制に向けた「トラック輸送における取引環境・労働時間改善協議会」、2024年問題等を周知する労務改善研究委員会を開催した。

過労運転に起因する事故防止の観点からSASスクリーニング検査、定期健康診断の確実な実施と脳健診及び心臓ドックの受診促進の周知に加え、陸災防と連携した労災事故の防止対策に尽力し労働災害の防止に努めた。

1. 労務改善研究委員会

物流革新緊急パッケージや物流2024年問題の対応等について報告した。

第16回 令和5年12月13日 於：県ト協

2. 労働時間に係る会員向けセミナーの実施

2023年及び2024年問題への対策セミナーを開催し、後日期間限定で動画配信を行った。

(1) 改善基準改正の経緯、割増賃金の計算方法から実践的なトラブル予防策と対応方法

令和5年4月10日 於：岐阜県自動車会館6階 大会議室

令和5年4月11日 於：美濃加茂市生涯学習センター

講師：株式会社瀧澤・佐藤事務所 代表取締役 瀧澤 学 氏

(2) 2023年問題解決に向けたセミナー

令和5年8月4日 於：岐阜県自動車会館6階 大会議室

講師：アドバンス社会保険労務士法人 大野 耕司 氏、吉田祐里子 氏
古田竹中法律事務所 竹中 雅史 氏

(3) 2024年問題解決に向けたセミナー

令和5年10月30日 於：岐阜県自動車会館6階 大会議室

講師：アドバンス社会保険労務士法人 大野 耕司 氏、吉田祐里子 氏
古田竹中法律事務所 竹中 雅史 氏

(4) 令和5年度改善基準告示解説セミナー

令和5年11月16日 於：岐阜県自動車会館6階 大会議室

講師：株式会社NX総合研究所 シニア・コンサルタント 金澤 匡晃 氏

(5) 最近のトラック運送事業に関する取組等について

令和5年11月16日 於：岐阜県自動車会館6階 大会議室

講師：岐阜運輸支局 輸送・監査担当 富田 康義 氏

(6) 物流の2024年問題セミナー ～持続可能な物流に向けて荷主ができること～ 岐阜県取引環境・労働時間改善協議会主唱にて開催し136名の参加 (うちリモート参加52名)をいただいた。

令和6年3月19日 於：岐阜商工会議所

「持続可能な物流の実現に向けて」

講師：立教大学経済学部経済政策学科 教授 首藤 若菜 氏

パネルディスカッション

コーディネーター 立教大学教授 首藤 若菜 氏

荷主企業 株式会社バローホールディングス
流通技術本部物流部部长 上口 隆一 氏
物流事業者 西濃運輸株式会社 執行役員 営業企画部部长 平井 克昌 氏
岐阜梱包株式会社 代表取締役社長 堀部 友里 氏

3. トラックの取引環境・労働時間改善地方協議会の開催

ドライバー不足の原因でもある長時間労働の抑制などに向けた環境整備を進めるため、岐阜運輸支局及び岐阜労働局連携のもと、協議会を開催した。

第18回 令和5年9月22日 於：県ト協

第19回 令和6年3月25日 於：県ト協

4. 運転者等のための福利厚生増進

- (1) 指定保養所（6カ所）利用者に対する補助
- (2) 協会契約スポーツ施設の利用者に対する補助
- (3) 多治見・高山両グラウンドの補修整備と利用促進

5. 貨物自動車運送適正化対策事業の実施状況

適正化事業評議委員会において策定された方針・計画等に基づき巡回指導を実施し法令遵守を促すとともに、管理状況を定期的に把握するためのトラドックを提供し、その活用を促進することにより法令遵守の向上を図った。

初任運転者研修については、感染防止策を徹底しながら実施し、20年目となる安全性評価事業については積極的な実施を図った。

1. 委員会の実施

評議委員会にて適正化事業の方針の決定や実施状況等について協議し、それに基づき実施した委員会では、指導業務の中立性と透明性の確保を図りつつ、実施事項の進捗及び結果に基づく検証を含め対応を協議した。

(1) 岐阜県貨物自動車運送適正化事業実施機関評議委員会

第41回 令和5年12月14日 於：県ト協

第42回 令和6年3月13日 於：県ト協

(2) 適正化事業委員会

第18回 令和5年11月7日 於：県ト協

第19回 令和6年2月8日 於：県ト協

2. 適正化事業指導員の活動状況

中部運輸局長指定指導員が、岐阜運輸支局と密接な連絡と指導のもとに、指定された214事業所を巡回。貨物自動車運送事業法及び労働基準法等に基づき帳票類を確認し、違反事項についての改善要請等の指導を実施した。

(1) 調査指導結果

(単位：所・%)

事業所数 \ 評価	A	B	C	D	E	その他
214所	102	77	13	3	4	15
100%	47.6	36.0	6.1	1.4	1.9	7.0

※その他は、労基通報により労働時間に特化した巡回を実施した事業所

(2) 違反内容及び件数

調査項目		指導件数	割合(%)
事業計画等	主たる事務所及び営業所	0	1.1
	自動車車庫	1	
	白トラ利用	0	
	名義貸し	0	
	その他(配置車両、届出事項、他2項目)	2	
帳票類の整備、報告等		14	5.0
運行管理等	過労運転防止	34	70.2
	過積載	0	
	点呼	57	
	乗務等の記録(運転日報)	3	
	運行記録計(チャート紙等)	10	
	運行指示書	6	
	乗務員に対する安全教育	22	
	特定の運転者に対する特別な指導教育	30	
	特定の運転者に対する適性診断	16	
その他(管理者選任、管理者研修、他2項目)	20		
車両管理等	定期点検	18	14.8
	その他(日常点検、管理者選任、他2項目)	24	
労基法等	就業規則	0	5.0
	健康診断	12	
	その他(36協定、他1項目)	2	
社会保険等	労災保険・雇用保険	2	1.1
	健康保険・厚生年金	1	
運輸安全マネジメント		8	2.8
合計		282件	100%

(3) 初任運転者研修会の開催

初任運転者として、安全確保のために必要な運転に関する技能及び知識を習得させること、並びに管理体制等の規模から指導監督の実施に制約のある事業者への負担軽減を図ることを目的に実施した。

受講状況 100 事業者： 203 名（うち、複数回利用事業者 32 事業者）

※累計 248 事業者：1,351 名（うち、複数回利用事業者 148 事業者）

(4) 巡回指導後のフォローアップの実施

事業者と日程を調整し、指摘事項に対する個別指導・相談に応じた。

(5) トラドックによる法令遵守の推進

日々の管理状況をチェックし「見える化」するためのトラドックを提供し、巡回指導を始め事業者と接する様々な機会を通じてその活用を促進し、法令遵守の向上を図った。（提供事業所数：1,024 事業所）

(6) 苦情の受付及び相談 …………… 29 件

危険運転等にかかる苦情や相談にあたった。

危険運転（15 件）、無断駐車（2 件）、労働条件（1 件）、無許可営業・法令遵守等（4 件）、環境問題・不正改造等（2 件）、その他（5 件）

3. 貨物自動車運送事業安全性評価事業（Gマーク）の推進

事業所全体の安全性の向上に対する意識を高め、事業所の安全性を正當に評価・認定・公表する事業で、20 年の節目を迎えた本年度は、107 の更新事業所、14 の新規事業所が認定を受け、この結果、認定事業所は累計で 447 事業所となった。

4. 運輸安全マネジメントの推進

国土交通省策定の「事業用自動車総合安全プラン 2025」の周知及び、運輸安全マネジメントの円滑な実践を行うため、情報開示用ボードの活用・指導を行った。併せて、巡回指導時にはその実施状況を確認し、指導を行った。

5. 会員及び利用者向け研修会等への講師派遣

運行管理における注意点等について、会員事業者や県ト協各支部が実施する研修会に講師を派遣した。

【会員向け】 会員事業者 3 回（3 事業者）

支部（飛驒） 1 回

【利用者向け】 リサイクル協議会 1 回

6. 業界に対する啓発活動

協会機関紙・ホームページ・メールマガジン等を利用した周知を実施した。

機関誌（岐ト協ニュース）：月刊 3月末をもって489号を発刊
メールマガジン : 週刊 同 562号を発刊

7. 適正化事業指導員対象の研修会等に出席

- | | | |
|--------------------------------------|----------------|-------|
| (1) 適正化指導員初級研修 | 令和5年4月25日～26日 | 於：全ト協 |
| (2) 適正化指導員システム研修 | 令和5年4月27日 | 於：全ト協 |
| (3) 適正化指導員専門研修 | 令和5年8月31日～9月1日 | 於：全ト協 |
| (4) 中部ブロック適正化小規模研修会 | 令和5年11月24日 | 於：岐阜市 |
| (5) 中部ブロック適正化事業実施機関
と中部運輸局の連携合同会議 | 令和6年1月29日 | 於：名古屋 |
| (6) 中部ブロック適正化事業連絡会議 | 令和6年3月4日 | 於：名古屋 |
| (7) 適正化指導員スキルアップ研修 | 令和6年3月22日 | 於：全ト協 |

8. 岐阜運輸支局との会議等に出席

- | | | |
|-----------------|---------------------|----------|
| (1) 支局監査室との連絡会議 | 四半期毎 (6月、9月、12月、3月) | 於：岐阜運輸支局 |
| | 上記以外の毎月 | 於：県ト協 |

6. 緊急物資輸送体制整備事業の実施状況

1. 輸送協定に基づく緊急輸送の実施

令和6年1月1日に発生した能登半島地震により、県との災害時輸送協定に基づき被災地への緊急物資の輸送依頼を受け、支部の協力を得て会員事業者より6台が緊急出動した。

2. 緊急輸送体制整備

緊急物資輸送センターの維持管理及び大規模災害発生時の緊急輸送体制整備の確立に努めた。また災害時の立往生等の対策として、各車両に車載用災害対策セットを配備した。

3. 広域連携防災訓練への参加

近い将来発生が懸念される南海トラフ地震や近年多く発生する自然災害に備えるための岐阜県災害時広域受援計画に基づく物資輸送訓練が実施され、支部と会員事業者の協力のもと参加した（8月29日：飛騨支部3両、9月15日：西濃支部2両）。

7. 税制・金融対策事業の実施状況

税制問題は事業経営に重大な影響を及ぼす問題であるので、常に全日本トラック協会と緊密な連携を保持し対処した。

1. 令和6年度税制改正についての要望活動

全日本トラック協会で決定した要望事項について、県選出の衆・参両議院議員に対し、県内の議員事務所を訪問し、陳情書をもって要望した。また、自民党岐阜県連主催の友好団体連絡協議会においても、同要望について説明し、理解を得た。

2. 安房峠道路の割引制度廃止に対する要望書

岐阜県及び中日本高速道路株式会社に対し、安房峠道路の深夜・平日朝夕割引の継続を求め要望書をもって要望した。

8. 運輸事業振興助成交付金を運用した事業の実施状況

交付金事業の運営については、運輸局及び県の指導と交付金運営委員会の委員各位の尽力と会員各位の協力により円滑に運営し、下記の事業を実施した。

本年度の各種事業は次のとおりである。

1. 環境対策に関する事業

(1) 環境対応車導入促進に対する助成事業

助成した会社	238 社
導入車両数	559 両
内 電気・ハイブリッド車	6 両
ポスト新長期規制適合車	553 両
助成した金額	56,034,000 円

(2) EMS用機器導入促進に対する助成事業

助成した会社	53 社
取り付けした台数	152 台
助成した金額	4,710,000 円

(3) グリーン経営認証取得に係る助成事業

助成した会社	14 社
助成した金額	340,000 円

(4) アイドリングストップ支援機器導入促進に対する助成事業

助成した会社	34 社
取り付けした台数	66 台
助成した金額	3,546,000 円

(全ト協助成分 840,000 円含む)

2. 緊急物資輸送体制整備に関する事業

緊急物資輸送センター及び本部及び各支部における体制整備

3. 交通安全対策及び自動車交通公害対策に関する事業

(1) 輸送秩序の改善と安全運転の確保

- ① パトロールによる安全運転指導
- ② 輸送秩序確立のための調査と、管理体制の巡回指導
- ③ 交通事故防止広報と顕彰

(2) 各支部の各種講習会及び事故防止会議並びに違法駐車排除調査費用の補助

(3) 巡回パトロールによる交通安全広報の実施

(4) 各季の交通事故防止運動毎にポスターの作成・配布

(5) 交通安全標語コンクールの実施

交通安全標語を募集し、優秀作品に賞品を贈るとともに、ポスター、要綱、新聞広告に掲載し、安全意識の高揚に資した。

(6) ラジオによる交通安全広報実施

(7) 安全装置等導入促進に対する助成事業

助成した会社 221 社

取り付けした台数 737 台

助成した金額 13,120,000 円

(全ト協助成分 6,462,000 円含む)

(8) アルコール検知器導入に対する助成事業

助成した会社 61 社

導入した台数 159 台

助成した金額 2,374,200 円

(9) ドライブレコーダー導入促進助成事業

助成した会社 188 社

取り付けした台数 538 台

助成した金額 15,390,000 円

(10) 可動式突入防止装置装着に対する助成事業

助成した会社 25 社

取り付けした台数 34 台

助成した金額 1,700,000 円

(11) 睡眠時無呼吸症候群スクリーニング検査に対する助成事業

助成した人数 476 名

助成した金額 1,190,000 円

(全ト協助成分 1,190,000 円)

(12) 安全技能講習受講に対する助成事業

フォークリフト運転技能講習	32名
はい作業主任者技能講習	3名
助成した金額	476,000円

(13) 交通事故防止優良役員及び運転者・従業員表彰

岐阜県トラック協会顕彰規定により、次の諸氏を協会長名で表彰した。

《 事業者役員 》

(敬称略・順不同)

株式会社 若園運輸	代表取締役	若園 伴 睦
株式会社 中部トランスポートサービス	代表取締役	佐藤 力 男
株式会社 ユー・エス・エル	取締役会長	古谷 映 史
多治見通運株式会社	代表取締役	関谷 寛

《 運 転 者 》

若原運送有限会社	苅田 一 房
岐阜梱包株式会社	堀 成 利
西濃運輸株式会社	土方 寿 和
同	河田 茂
同	松宮 康 晶
同	伊藤 昌 宏
同	高木 徳 人
西濃通運株式会社	脇若 勝 也
同	鈴木 信 雄
同	熊田 逸 夫
同	弓指 英 孝
株式会社 野田クレーン	亀田 勝 盛
揖斐運輸株式会社	窪田 五 郎
同	浅岡 一 成
三洋運輸有限会社	阪上 康 一
恵那貨物自動車運送株式会社	石川 成 年
東 清 株式会社	原 利 彦
協和物流株式会社	伊藤 幸 保
同	田口 齊
中央紙運輸株式会社	福田 竜 一
同	小椋 義 夫

株式会社 松 井 急 便
多 治 見 通 運 株式会社
東 岐 運 輸 株式会社
同
同
同
同
株式会社 コダマサービス

田 中 宏 明
河 野 義 勝
清 水 晃
成 瀬 光 弘
鷗 飼 和 宏
江 口 裕 一
永 井 大 貴
中 本 齊

《 その他の従業員 》

若 園 運 輸 株式会社

重 田 祐 志

4. 労働対策に関する事業

- (1) 少子高齢化や、中型・準中型免許創設に伴う大型等免許取得者不足に対する支援事業として、上位の運転免許取得に対する助成事業の実施

助成した会社	75 社
助成した人数	110 名
助成した金額	5,115,000 円
(全ト協助成分 195,000 円含む)	

- (2) 健康診断受診に対する助成事業

助成した会社	310 社
助成した人数	8,931 名
助成した金額	18,888,400 円

5. 輸送サービスの改善、その他公共の利便増進に資するための事業

- (1) トラック事業近代化の推進

① セミナーの実施

- (イ) 物流政策再構築セミナー（青年部会）の開催
- (ロ) 中部トラック総合研修センターにおける講習会参加者への補助
- (ハ) 中小企業大学校講座の受講補助

② 新システム体制整備の推進

- (イ) メルマガの刊行・ホームページの運営

③ 経営基盤の強化

- (イ) 信用保証協会信用保証料に対する助成事業

助成した会社	21 社
助成した金額	2,889,000 円
(全ト協助成分 69,000 円含む)	

(2) 輸送力の増強と輸送サービスの向上

① 荷主及び一般消費者へのトラック輸送の重要性、輸送秩序確立のための協力・広報

(イ) 岐阜県下の路線バスの車体にシート及びステッカーを貼付し、緑ナンバートラック利用の広報を行った。

(ロ) 全日本トラック協会発行の「広報とらっく」を関係方面に配布し、トラック事業の広報を行った。

② 「10月9日 トラックの日」の活動

会員事業者の従業員も含めた集客を伴うイベントを青年部会を中心に企画・実施することにより、広く業界をアピールすると共に交通安全の啓発を行った。 【開催日：令和5年11月18日、19日】

③ 行政（岐阜運輸支局）が主催する業界PRイベントへの協賛

自動車関係業界の魅力や抱えている問題について、展示・体験をとおして一般利用者に身近に感じてもらうための行政イベントに協賛し、県ト協の出展ブースを設け交通安全と環境対策に取り組む業界をアピールした。

【令和5年12月2日 於：カラフルタウン岐阜】

④ 輸送相談の充実向上

(イ) 輸送相談窓口の充実を図るため、各地区の輸送サービスセンター（支部事務局）と呼応し引越相談等一般消費者の相談業務を行った。

(ロ) 輸送相談員（支部事務局長）の研修を行った。

(ハ) 輸送相談所の利便向上を図るために修繕工事を行った。

6. 運転資金等の借入れに対する助成事業

原油価格高騰及び景況悪化に伴い、事業者が運転資金等を借入れする際の利息の一部を負担することによって、経営安定の一助となった。

助成した会社 58社

助成した金額 12,917,000円

7. 基金事業

(1) 基金の積立事業

本年度は、次のように基金の取崩しを行った。

① 近代化基金

基金の繰越高 1,398,562,787円

基金の取崩 10,000,000円

合計 1,388,562,787円

② 災害対策基金

基金の繰越高	534,600,590 円
基金の取崩	12,126,368 円
合 計	522,474,222 円

(2) 融資の利子補給事業

本年度は、近代化基金融資枠を一般融資枠 2 億円、NOx・排ガス融資枠 14 億円を設定し、申し込み公募を行い次の融資を行った。

融資した会社	13 社
融資総額	271,318 千円
前年度までの融資額	31,546,648 千円
融資累計額	31,817,966 千円

上記の融資に対し、利子補給を次のように行った。

本年度の融資に対する利子補給額	1,167 千円
前年度までの利子補給額	665,026 千円
利子補給累計額	666,193 千円

8. 出捐金

交付金の 23.0%を（公社）全日本トラック協会に出捐した。

出 捐 金	72,821,910 円
-------	--------------

9. 交付金運営委員会

(1) 第 66 回 交付金運営委員会

令和 6 年 3 月 26 日 於：岐ト協

議 題

1. 交付金に係る令和 5 年度収支予算の補正について
2. 交付金に係る令和 6 年度事業計画(案)の決定について
3. 交付金に係る令和 6 年度収支予算(案)の決定について
4. 令和 6 年度各種助成金交付要綱の一部改正(案)について

9. 総務委員会の運営

次のとおり委員会を開催し、協会の総務・財務等に関する事項を協議し、円滑な協会運営に努めた。

(1) 第 121 回 令和 5 年 6 月 7 日 於：岐ト協

議 題

1. トラック協会関連団体役職員の報酬・給与、夏期賞与について

2. 自由民主党の党費について
3. 職員の病欠について
4. 陸災防の現状と今後の計画について

報告事項

1. 今後の要望等の実施について
2. 主要会議・行事開催日程について
3. 荷主対策の深度化、標準的な運賃の告示期間の延長について
4. 我が国の物流の革新に関する関係閣僚会議について

(2) 第 122 回 令和 5 年 10 月 12 日 於：岐ト協（リモート）
議 題

1. 業務執行状況の報告について
2. 車載用災害対策セットの配布及び補正予算について
3. テレビCM放送による広報について
4. 働きやすい職場認証取得助成金交付要綱の改正について

報告事項

1. 近代化基金融資申込み状況について
2. 優良ドライバー認定について
3. トラックの日事業について
4. トラックドライバーコンテストについて
5. 主要会議・行事開催日程について

(3) 第 123 回 令和 5 年 11 月 22 日 於：岐ト協
議 題

1. 役職員の年末賞与について
2. 県ト協職員の定年に伴う対応について
3. 県ト協職員の退職について
4. テレビCM放送に係る提供番組について

報告事項

1. 全ト協及び岐阜県に対する要望活動について

その他

1. トラック荷待ちゼロサービス（イマツム）への協力について
2. 大垣市役所からの大垣西 IC 界隈の活用希望調査について

(4) 第 124 回 令和 6 年 1 月 17 日 於：岐ト協（リモート）
議 題

1. 令和 6 年度事業計画重点事項(案)及び予算編成(案)について
2. 女性部会設立是非に向けての検討(案)について

3. 安房峠道路割引制度廃止に対する要望(案)について
4. 2024 問題対応の荷主向けセミナーの開催(案)について
5. 優良ドライバー推薦状況(案)について

報告事項

1. 標準的な運賃及び標準約款の改正について
2. 高速道路における最高速度の在り方について
3. 令和 6 年度税制改正・予算に関する要望結果について
4. 令和 5 年度安全性評価事業に係る認定結果について
5. 主要会議・行事開催日程について

その他

1. 緊急物資輸送状況について
2. 職員の補充採用について

(4) 第 125 回 令和 6 年 3 月 12 日 於：岐ト協

議 題

1. 令和 5 年度補正予算(案)について
2. 令和 6 年度事業計画(案)について
3. 令和 6 年度収支予算(案)について
4. 各種助成金交付要綱の一部改正(案)について
5. 協会職員の欠員補充について
6. 適正化事業にかかる e ラーニングの導入について
7. 適正な価格転嫁の推進に向けた協定締結について
8. 全ト協及び岐阜県に対する要望事項について
9. 業界 P R テレビ C M について

報告事項

1. 高速道路における最高速度引き上げについて
2. 女性部会設立準備委員会の活動状況について
3. 主要会議・行事開催日程について

その他

1. 陸災防職員の補充採用について
2. フォークリフト講習修了証の再発行手数料の改定について

10. 業界功労者の顕彰と表彰

(敬称略・順不同)

1. 国土交通大臣表彰 (令和 5 年 10 月 26 日)

株式会社 エスラインギフ	代表取締役	山 口 嘉 彦
濃 飛 倉 庫 運 輸 株式会社	運 転 者	鈴 木 宏 彦

2. 中部運輸局長表彰（令和 5 年 10 月 17 日）

丸 七 運 輸 株式会社	代表取締役	杉 山 元 一
丸 富 士 運 輸 株式会社	代表取締役	松 野 幸 昌
濃 飛 倉 庫 運 輸 株式会社	運 転 者	田 實 三 広
揖 斐 運 輸 株式会社	運 転 者	松 井 正 義

3. 中部運輸局 岐阜運輸支局長表彰（令和 5 年 10 月 17 日）

今 村 運 輸 倉 庫 有限会社	代表取締役	今 村 和 哉
高 橋 急 配 有限会社	代表取締役	高 橋 繁 也
株式会社 セイノーマテリアル	代表取締役	井 原 清
西 濃 運 輸 株式会社	運 転 者	長 屋 博 樹
濃 飛 倉 庫 運 輸 株式会社	運 転 者	伊 東 義 雄
同	運 転 者	神 田 健 一
垂 井 西 濃 集 配 株式会社	運行管理者	桐 山 広 之

4. 中部運輸局 岐阜運輸支局長 優良事業者等表彰（令和 5 年 7 月 26 日）

丸 門 運 輸 株式会社	本社営業所
株式会社 エバーエクスプレス	本社営業所
株式会社 ライトトランスポート	本社営業所
東海共栄サポート 株式会社	本社営業所
株式会社 日硝ハイウエー	岐阜営業所
ナニワ企業 株式会社	岐阜営業所
有限会社 美 坂 運 送	本社営業所
株式会社 農 林 産 運 輸	本社営業所
有限会社 共 栄 サ ー ビ ス	本社営業所

5. 全日本トラック協会会長表彰（令和 6 年 3 月 7 日）

株式会社 岐 阜 流 通	代表取締役	小 縣 修 治
三 星 運 輸 株式会社	代表取締役	高 橋 重 人
関ヶ原運送 株式会社	代表取締役	谷 川 武 光
株式会社 メ イ コ ー	代表取締役	大 島 道 夫
東 岐 運 輸 株式会社	代表取締役	渡 邊 明 義
西 濃 運 輸 株式会社	運 転 者	伊 藤 良 彦
西 濃 通 運 株式会社	運 転 者	加 納 隆 司
株式会社 野 田 ク レ ーン	運 転 者	武 内 正 行

株式会社 野田クレーン	運 転 者	杉 山	貢
株式会社 松 井 急 便	運 転 者	遠 藤	貴 覚
多 治 見 通 運 株式会社	運 転 者	竹 重	徹
東 岐 運 輸 株式会社	運 転 者	日 比 野	圭 志
多 治 見 通 運 株式会社	そ の 他	西 尾	秀 起

6. 「正しい運転・明るい輸送運動」の表彰（令和 6 年 3 月 7 日）

(1) 事業所

有限会社 鎌田物流サービス

(2) 従業員

三 星 運 輸 株式会社

林 竹 史

関 ケ 原 運 送 株式会社

小 西 純 一

7. 岐阜県トラック協会会長表彰（感謝状）（令和 6 年 3 月 26 日）

揖 斐 運 輸 株式会社 代表取締役 廣 瀬 巧

第 3 一 般 業 務

前記の施策と事業の遂行に随伴する庶務的業務は、関係当局の指導と会員各位の協力により諸施策と事業を遂行した。

1. 会議の運営

(1) 総 会

① 第 54 回 通常総会

令和 5 年 5 月 23 日 於：岐阜グランドホテル

議 事

第 1 号議案 令和 4 年度事業報告について

第 2 号議案 令和 4 年度収支計算及び財務諸表承認について

第 3 号議案 役員の改選について

報告事項

・令和 5 年度事業計画について

・令和 5 年度収支予算について

(2) 理 事 会

① 第 204 回 理事会

令和 5 年 4 月 26 日 於：岐ト協

議 事

第 1 号議案 令和 4 年度事業報告(案)決定について

第 2 号議案 令和 4 年度収支計算書(案)及び財務諸表(案)決定について

第 3 号議案 業務執行状況の報告について

第 4 号議案 定時総会の開催(案)について

第 5 号議案 役員の改選について

② 第 205 回 理事会

令和 5 年 10 月 17 日 於：岐ト協

議 事

第 1 号議案 業務執行状況の報告について

第 2 号議案 車載用災害対策セットの配布及び補正予算について

第 3 号議案 テレビCM放送による広報について

第 4 号議案 働きやすい職場認証取得助成金交付要綱の改正について

報告事項

- ・近代化基金融資申込み状況について
- ・優良ドライバー認定について
- ・トラックの日事業について
- ・トラックドライバーコンテストについて
- ・主要会議・行事開催日程について

③ 第 206 回 理事会

令和 6 年 1 月 24 日 於：岐阜グランドホテル

議 事

第 1 号議案 令和 6 年度事業計画重点事項(案)及び予算編成について

第 2 号議案 岐阜県トラック協会顕彰及び表彰者の選考(案)について

第 3 号議案 女性部会設立是非に向けての検討(案)について

第 4 号議案 安房峠道路割引制度廃止に対する要望(案)について

第 5 号議案 優良ドライバー推薦状況(案)について

報告事項等

- ・標準的な運賃及び標準約款の改正について
- ・高速道路における最高速度の在り方について
- ・令和 6 年度税制改正・予算に関する要望結果について
- ・令和 5 年度安全性評価事業の認定結果について
- ・2024 問題対応の荷主向けセミナーの開催について
- ・緊急物資輸送状況について
- ・主要会議・行事開催日程について

④ 第 207 回 理事会

令和 6 年 3 月 26 日 於：岐ト協

議 事

第 1 号議案 令和 5 年度補正予算について

第 2 号議案 令和 6 年度事業計画(案)の決定について

第 3 号議案 令和 6 年度収支予算書(案)の決定について

第 4 号議案 令和 6 年度各種助成金交付要綱の一部改正(案)について

報告事項

- ・ 第 28 回岐阜県トラックドライバーコンテストの開催概要について
- ・ 令和 6 年能登半島地震に係る「災害見舞金」について
- ・ 主要会議・行事開催日程について

2. その他

(1) 機関誌「岐ト協ニュース」及びメールマガジンの発行

岐ト協ニュースは、昭和 58 年 7 月に創刊号を発行して以来、毎月 1 日に発行し令和 5 年度をもって 489 号を発行するに至り、メールマガジンは、平成 24 年 10 月の創刊以来、同 562 号を発刊するに至った。

毎号、業界情報や関係官庁の通達及び全日本トラック協会、協会及び関係団体の事業活動、各種会議、行事の概要、連絡事項等を掲載し、会員事業者の事業運営に資した。

(2) その他、対策と事業遂行に必要な業務は、概ね円滑に遂行した。

以 上